

モバイルパックYK施工・設定簡易マニュアル

1. はじめに

本マニュアルは、モバイルパックYKの施工・設定に関する事項を簡易的に記載したものです。安全上の注意や施工・設定に関する詳細な内容は、「モバイルパックYK施工・取扱説明書」に記載されております。必ず「モバイルパックYK施工・取扱説明書」をご一読いただいた上で、本マニュアルをご参照ください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ
<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

2. 準備物・同梱物／施工の流れ

モバイルパックYKの施工に必要な準備物は表1を、同梱物は表2を参考にしてください。

表1. 準備物

準備物	
マニュアル類	パワーコンディショナ、周辺機器の施工マニュアル モバイルパックYK施工・設定簡易マニュアル（本書） モバイルパックYK施工・取扱説明書※1 パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル加工マニュアル※1
部材類	パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル パワーコンディショナ間通信ケーブル 電源ケーブル 接地ケーブル PF管 防水性のあるPF管コネクタ（推奨の保護等級：IPx5以上） 圧着端子 結束バンド コーキング材 穴埋め用パテ
機器類	モバイルパックYK（本製品） インターネット接続できる端末※2
工具類	モバイルパックYK穴あけ加工用工具 ドライバー トルクドライバー ニッパー 圧着工具 セラミックドライバー（DIPスイッチ[以降、DIP-SWと記す]操作用）

表2. 同梱物

同梱物	数量
モバイルパックYK	1
スタートキット	1
商品登録シート	1
安全上のご注意	1
施工・設定簡易マニュアル（本書）	1
設備チェッカーチラシ	1
ネジキャップ	4
キー（No.200）	1
矢印ラベル（使用しません）	2
「塩害オプション」をご契約の皆様へ	1
防水キャップ	2※3

※1 エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページよりダウンロードしてご利用ください。
 ※2 YK設定ツールをご利用頂くために必要です。インターネット接続できる端末（PC・タブレット・スマートフォン）をご準備ください。
 ※3 塩害オプションをご契約の場合のみ、同梱されます。

モバイルパックYKの施工手順は、図1の通りです。

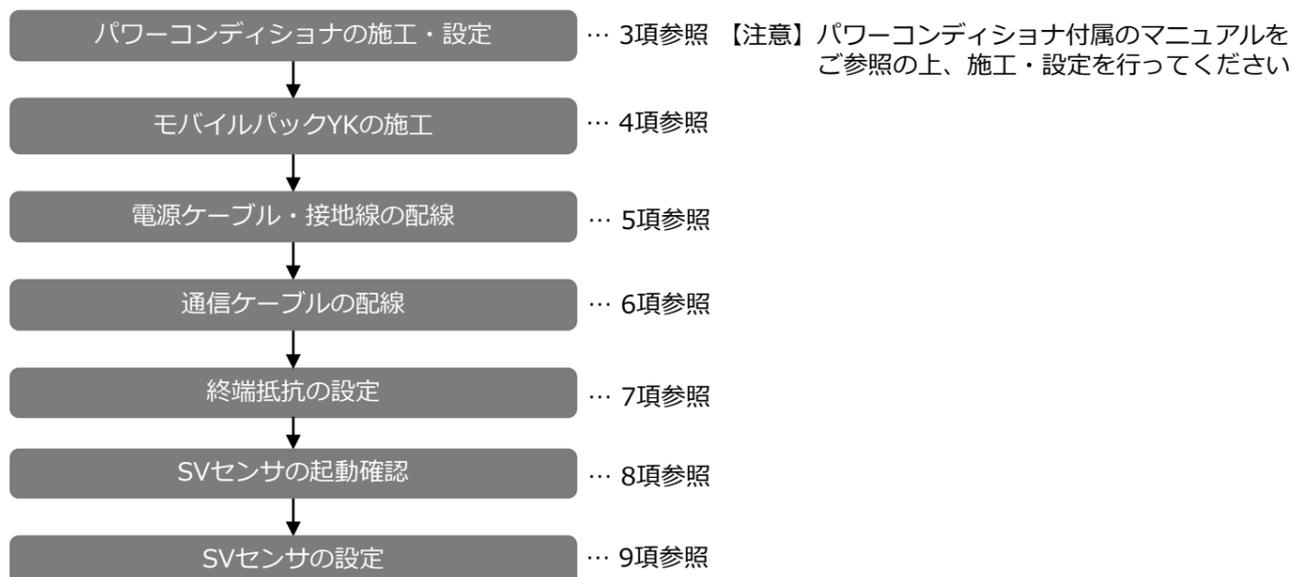


図1. モバイルパックYK施工の流れ

3. パワーコンディショナの施工・設定

- （1）パワーコンディショナの施工マニュアルに従い、施工を行う。
- （2）パワーコンディショナを複数台設置される場合は、パワーコンディショナの局番（アドレス）を設定する。

4. モバイルパックYKの施工

- （1）モバイルパックYKの取付穴をΦ6.5～7.0mmのドリルで穴開け加工する。
- （2）モバイルパックYKの底面2箇所（電源ケーブル、通信ケーブル配線用）に穴開け加工する。
- （3）モバイルパックYKの底面にPF管コネクタを取付ける。
- （4）モバイルパックYKを固定し、コーキング材で固定箇所をコーキングする。
- （5）付属のネジキャップを取付穴部分に取付ける。
- （6）SVセンサのアンテナを左右に広げる

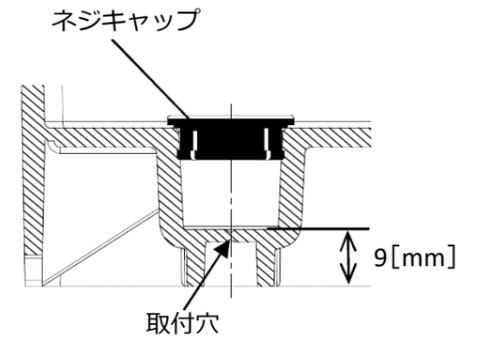


図2. 取付穴加工図

5. 電源ケーブル・接地線の配線

- （1）モバイルパックYKの電源端子台に電源ケーブル、接地線を配線する。（D種接地）（端子ネジサイズ、締付トルクは表3をご参照ください。）
- （2）電源ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

表3. 電源端子台締付けトルク

接続先	端子ネジ	締付トルク [N・m]
電源端子台	プラスマイナス ナベセムス M4×7.5L	1.2～1.8

6. 通信ケーブルの配線

- （1）パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル加工マニュアルを参考に通信ケーブルを加工する。
- （2）通信端子台に通信ケーブルを接続する。（端子ネジサイズ、締付トルクは表4をご参照ください。）
- （3）通信ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

表4. 通信ケーブル接続用端子台締付けトルク

接続先	端子ネジ	締付トルク [N・m]
通信端子台	プラスマイナス ナベセムス M3.5×6.7L	0.8～1.4

7. 終端抵抗の設定

(1) 接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定する。

【注意】

- 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗がON状態で設定されています。
パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターンA (推奨)】

モバイルバックYKが通信経路上の終端に設置されている場合は、SVセンサの終端抵抗設定を有効 (DIP-SW2 No.1をON) に設定する。(図3参照)

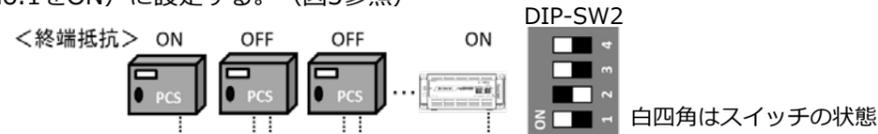


図3. 終端抵抗の設定 (パターンAの場合)

【パターンB】

モバイルバックYKが通信経路上の終端に設置されていない場合は、SVセンサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1をOFF) に設定する。(図4参照)

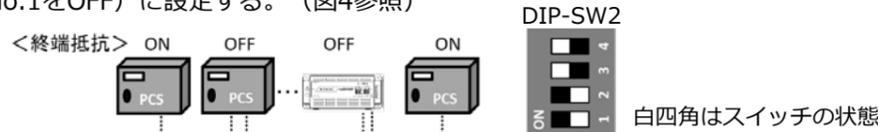


図4. 終端抵抗の設定 (パターンBの場合)

8. SVセンサの起動確認

(1) SVセンサのDIP-SW1のNo.3がONであることを確認する。
(図5をご参照ください。)

(2) モバイルバックYKのサーキットプロテクタをONにする。

(3) SVセンサのランプ状態が図7の通りであることを確認する。

サーキットプロテクタをONにし、SVセンサの表示LEDランプが
図7③の状態になると、SVセンサは正常起動しています。

正常起動しない場合は、本紙裏面の「エコめがねサービスヘルプデスク」までご連絡ください。

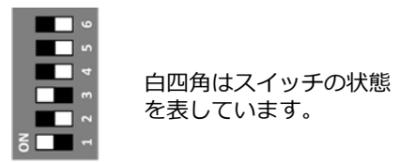


図5. DIP-SW1

【注意】

- SVセンサの起動中にファームウェアアップデートが自動実施されることがあります。
ファームウェアアップデート中は絶対に電源を切らないでください。SVセンサが故障することがあります。

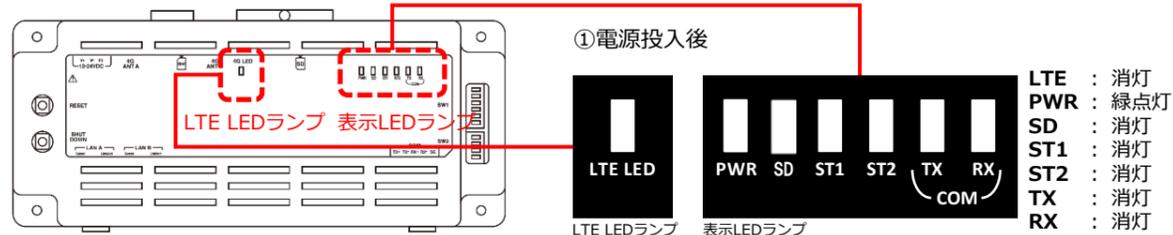


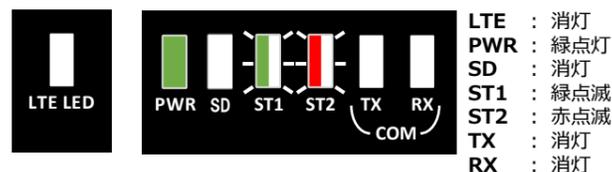
図6. SVセンサ ランプ位置

表5.LTE電波強度ランプ一覧

ランプ表示	電波強度
緑点灯	電波レベル4 (強)
緑点減	電波レベル3
赤点灯	電波レベル2
赤点減	電波レベル1
消灯	電波レベル0 (弱)

電波強度がレベル1以下の場合には安定して通信ができません。
モバイルバックYKの設置位置を変更してください。

②ファームウェアアップデート実施の場合 (目安15分~20分)



③起動完了後 (設置環境により時間は異なります)



図7. SVセンサ起動時のLEDランプ状態

9. SVセンサの設定 : YK設定ツール

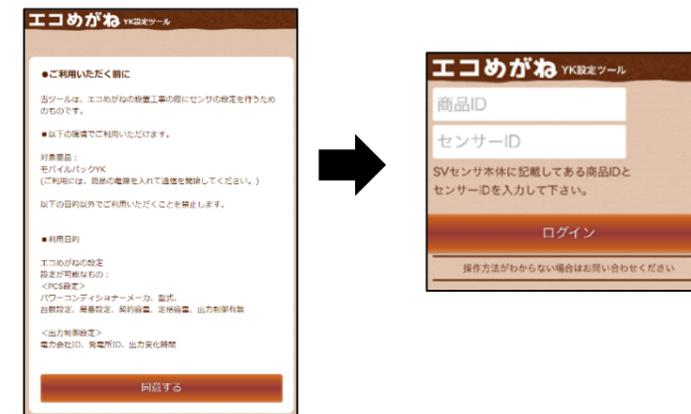
9-1 YK設定ツールの準備

(1) インターネット環境に接続したPC、またはスマートフォン・タブレット端末からYK設定ツールにアクセスする。

<https://yk.eco-megane.jp>

9-2 ログイン

(1) YK設定ツールの「ご利用いただく前に」が表示されたら、内容を確認し「同意する」ボタンを押下する。



(2) ログイン画面が表示されたら、SVセンサ本体に記載されている商品ID (ハイフン無し)、センサーIDを入力し、「ログイン」ボタンを押下する。

【注意】

- 商品ID・センサーIDの記載位置は図8の通りです。

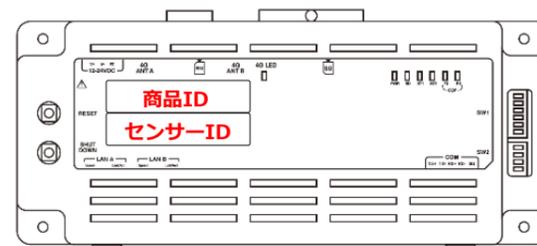


図8. 商品ID・センサーIDの記載位置

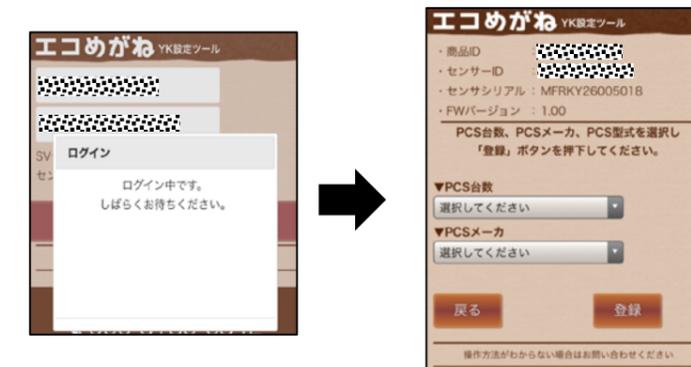


図9. YK設定ツール画面 (ログイン時)

(3) PCS設定画面が表示される。

裏面へ続く

9. SVセンサの設定 : YK設定ツール (つづき)

9-3 PCS設定・登録

(1) PCS接続台数をドロップダウンリストから選択する。



(2) PCSメーカー、型式をドロップダウンリストから選択する。



(3) 契約容量、定格容量を入力する。

(4) 出力制御有無をドロップダウンリストから選択する。



【注意】

- 「局番」はパワーコンディショナに設定した番号を選択してください。
<デフォルト値>
PCS1 = 局番1
PCS2 = 局番2
⋮
PCS9 = 局番9
- 「契約容量」、「定格容量」は小数点第一位まで入力可能です。

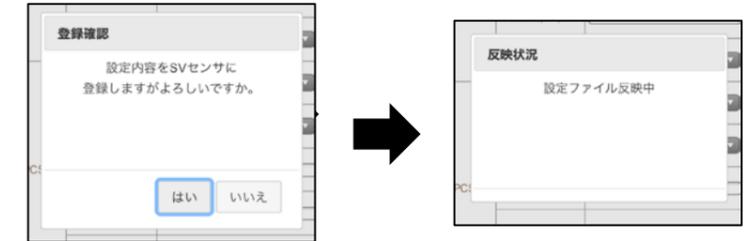
(5) 登録内容に誤りがないことを確認し、「登録」ボタンを押下する。

図10. YK設定ツール画面 (PCS設定・登録時)

9. SVセンサの設定 : YK設定ツール (つづき)

9-3 PCS設定・登録 (つづき)

(6) ポップアップ画面が表示されるので、「はい」ボタンを押下する。



【注意】

- 設定ファイルの反映には最大2分程度かかる場合があります。

(7) 「設定ファイル反映完了」のポップアップ画面が表示されるので「次へ」ボタンを押下する。その後、通信テスト画面が表示される。

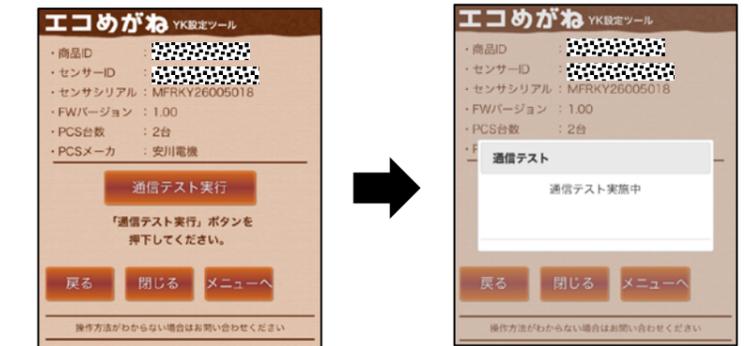


図11. YK設定ツール画面 (PCS設定・登録時) つづき

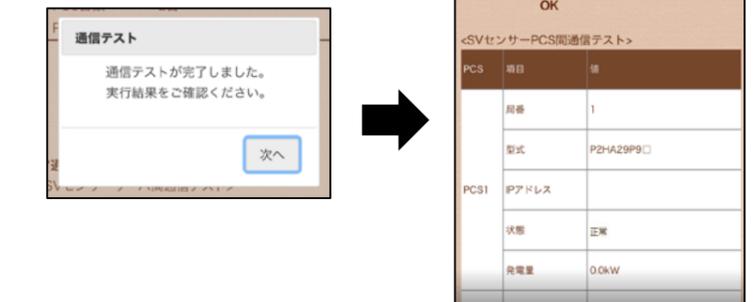
9-4 通信テスト

(1) 通信ケーブルが正しく接続されており、パワーコンディショナが系統連系状態であることを確認する。

(2) 「通信テスト実行」ボタンを押下する。



(3) ポップアップ画面が表示されるので「次へ」ボタンを押下する。



(4) センサー - サーバ間通信テストが「OK」、各パワーコンディショナの状態が「正常」であることを確認する。

図12. YK設定ツール画面 (通信テスト時)

9. SVセンサの設定 : YK設定ツール (つづき)

9-4 通信テスト (つづき)

(5) ①PCS設定で1台でも出力制御「対象」とした場合
「メニューへ」ボタンを押下する。

②PCS設定で全台出力制御「対象外」とした場合
「閉じる」ボタンを押下する。

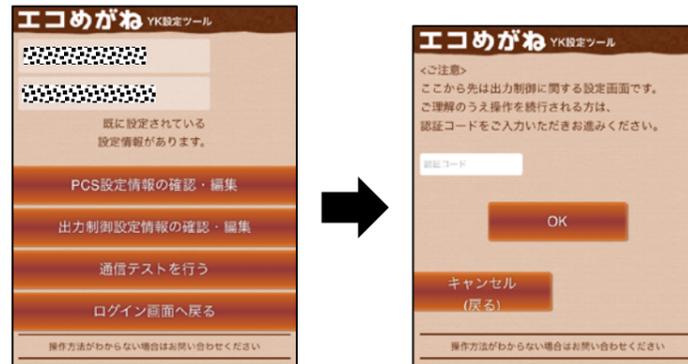


図13. YK設定ツール画面 (通信テスト時) つづき

9-5 出力制御設定・登録

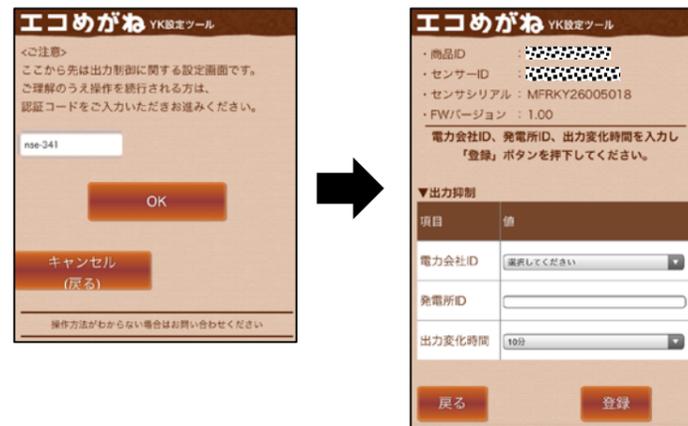
以下は、出力制御を実施する場合の手順となります。

(1) 「出力制御設定情報の確認・編集」ボタンを押下する。



(2) 認証コードを入力する。
認証コード : nse-341

(3) 「OK」ボタンを押下する。



(4) 電力会社をドロップダウンリストから選択する。

(5) 発電所IDを入力する。

(6) 出力変化時間をドロップダウンリストから選択する。

(7) 登録内容に誤りがないことを確認し、
「登録」ボタンを押下する。



図14. YK設定ツール画面 (出力制御設定・登録時)

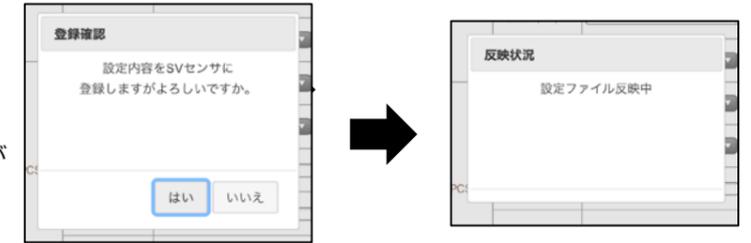
9. SVセンサの設定 : YK設定ツール (つづき)

9-5 出力制御設定・登録 (つづき)

(8) ポップアップ画面が表示されるので、
「はい」ボタンを押下する。

【注意】

- 設定ファイルの反映には最大2分程度かかる場合があります。



(9) 「設定ファイル反映完了」のポップアップ画面が表示されるので「次へ」ボタンを押下する。
その後、通信テスト画面が表示される。



図15. YK設定ツール画面 (出力制御設定・登録時) つづき

9-6 通信テスト

(1) 9-4 通信テストの(1)～(4)を実施する。

(2) 「閉じる」ボタンを押下する。

9-7 SVセンサランプ状態確認

(1) SVセンサのランプ状態が図16の通りであることを確認する。

【注意】

- LEDランプが図16と異なる場合は、「エコめがねサービスヘルプデスク」までご連絡ください。

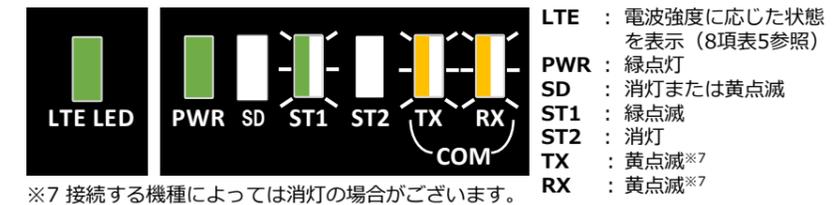


図16. YK設定完了後の表示LEDランプ状態

以上でSVセンサの設定作業は終了です。
モバイルパックYKの鍵を施錠してください。

施工に関するご質問・ご相談は... エコめがねサービスヘルプデスク 050-3185-6842 受付時間 10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。